

(参考様式2)

記入例(1)

設備・備品等一覧表

サービス(事業)の種類 (居宅介護・重度訪問介護)
事業所名 (ヘルパーステーション名古屋市役所)

設備の概要	設備基準上適合すべき項目等についての状況	適合の可否
サービス提供上配慮すべき設備の概要	<p>相談室の写真は、間仕切りなどの状況がわかるような写真とすること。</p> <p>鍵付きであることがわかるよう鍵を差した状態の写真を添付すること。</p>	
相談室	個室により、プライバシーを確保する。	
事務室	利用者の個別支援計画等は鍵付きの書庫で保管する。(写真添付)	
洗面所	感染症予防を図るため、手指洗浄用の消毒液を設置する。	
便所	利用者が使いやすい洋式便器である。	
非常災害設備等	<ul style="list-style-type: none"> ・非常時は、ただちに掃き出し窓より外部、バルコニーに避難可能である。 ・消火器 (写真添付) 	
設備基準上必要な部屋の名称を記入する。		設備基準上考慮されているか、具体的に記入する。
室名	備品の品目及び数量	
相談室	テーブル 1台 ソファ 1対	
事務室	事務机 5台 椅子 5脚 パソコン 2台 電話 1台 ファックス1台 コピー機 1台 鍵付き書庫1台	各室の写真は、ここに記載の備品類が確認できるよう撮影されたものを添付すること。

- 備考1 申請するサービス種類に関して、基準省令(又は本市登録基準)で定められた設備基準上適合すべき項目のうち、「居室面積等一覧表」に記載した項目以外の事項について記載してください
- 2 必要に応じて写真等を添付し、その旨を合わせて記載してください。
- 3 「適合の可否」欄には、何も記載しないでください。